# **Mems N**E 導入手順書

H26.08.12 第 6.1 版

MemsONE サポートセンター

#### はじめに

MemsONE は経済産業省/NEDO 技術開発機構の委託により平成16年度から18年度末までの3ケ年におよび実施された MEMS-ONE プロジェクト(MEMS 用設計・解析支援システム開発プロジェクト)の成果物をベースにして構築されたソフトウェアのシステム名称です。

MemsONE-V6.0 は、MemsONE-V5.0 版に各種の機能強化や機能改善を加えたソフトウェアバージョンであり、広く一般に普及販売することにより、多くの MEMS 分野での技術者や研究者に設計・解析用の支援ツールとして活用していただくことを目的にリリースされます。

#### 内容

本書は、MemsONEの導入にあたって必要な作業手順および操作方法を説明しています。

なお、操作仕様や画面イメージに関しては、実際に導入される MemsONE とは、細部で異なることが あります。また、OS(XP/vista/7/8)により、画面イメージは異なりますが、特に断らない限り、本 書では XP の画面イメージを使用して操作説明を行っています。

#### 運用ソフトウェア

本書の内容は、MemsONE-V6.0版を対象としています。

#### 関連資料

MemsONE フレームワーク機能操作解説書

#### 商標登録

MemsONE (メムスワン)は、一般財団法人マイクロマシンセンターの登録商標です。 その他記載されているソフトウェア製品名称は所有者の商標またはそれに順ずる登録を受けています。

版名	改訂日付	主要改訂内容
第1.0版	H20. 2. 20	初版
第2.0版	H21.1.30	①Windows vista MCの導入に関する追記
		②β版関連記述の削除
		③その他、細部記述の補足・修正
第3.0版	H22.1.8	MemsONE-V3.0のリリースに伴う改訂
		①1.3.2 その他留意事項⑧の追記
		②その他、細部の記述、画像などの更新
第4.0版	H23.1.20	MemsONE-V4.0のリリースに伴う改訂
		<ol> <li>Windows 7の導入に関する追記</li> </ol>
		②インストーラ手順の簡易化
		③仮想ドライブ R の廃止と、P,Q の実行時設定
第 5.0 版	H24.1.20	MemsONE-V5.0のリリースに伴う改訂
		①RunTime ライブラリーパッケージの導入操作
		②MySQL のアンインストール時の注意事項追記
第6.0版	H25.11.25	MemsONE-V6.0のリリースに伴う改訂
		①内容を見直し分かり易く微修正
第6.1版	H26.08.12	MemsONE-V6.0のWindows8対応に伴う改訂
		①UAC 設定への追加設定(管理者として実行)の追記

#### 更新履歴表

- 目次 -

1. Me	ms0	NE 導入手順の概要と導入環境	1
1.	1	MemsONE 導入手順の概要	1
1.	2	MemsONE 導入環境	
1.	3	MemsONE 導入における留意事項	
1.	4	MemsONE 導入に先立つ事前確認作業	
2. DV	'D メ	ディアによるインストール操作手順	10
2.	1	Microsoft . NET Framework 2.0 が未導入の場合のインストール	10
2.	2	インストール初期画面の起動	
2.	3	Java (JRE1.5.0_13) のインストール	
2.	4	MySQL Server5.0のインストール	
2.	5	MemsONE 本体のインストール	
2.	6	材料データベースのインストール	
2.	7	完了の実行	30
3. ラ	イセ	マンス登録	
3.	1	ユーザ情報ファイルの作成	33
3.	2	ライセンスキーファイルの取得	
3.	3	ライセンスファイルの実行環境への登録	
4. Me	ms0	NE の実行	
4.	1	MemsONE の起動方法	
4.	2	MemsONE 導入による実行環境	35
5.ア	ンイ	インストールの方法	
5.	1	アンインストールの対象プログラム	
5.	2	アンインストールプログラム起動	
5.	3	MemsONE 本体のアンインストール	
5.	4	MySQL Server5.0のアンインストール	40
5.	5	Java (JRE1.5.0_13) のアンインストール	
5.	6	完了の実行	44
補足1	. M	<b>ySQL</b> の同居について	

#### 1. MemsONE 導入手順の概要と導入環境

#### 1. 1 MemsONE 導入手順の概要

MemsONE 実行環境はソフトウェア及びデータベースの構造として、OS (Windows XP/vista/7/8) 上の下記コンポーネントから構成されています。

①フレームワークソフト、解析ソフト、MZ-Platform (MemsONE 本体ソフト)

②材料データベース

③JAVA (バージョン 1.5.0\_13)

④MySQL (バージョン 5.0)

⑤.NET Framework (バージョン2.0以上)

ここで、①②は MemsONE 固有のソフトウェア&データベースであり、③④⑤は MemsONE 実行の為に 必要な外部導入ソフトです。

コンポーネント間の階層構造は次の通りです。

①フレームワーク、解析ソ	フト、MZ-Platform			
②材料データ~	ベース			
③Java	(4)MySQL			
(5). NET Framework				
Windows XP/vista/7/8				

MemsONE 導入は、主に以下のプロセスにより行われます。

なお、本書における「導入」は、インストールを含む MemsONE 実行環境の構築作業全般を意味します。

- NET Framework 2.0以上が導入済みか否かの確認

   NET Framework 2.0以上は逆問題ソフトの作動に必須です。
   未導入(XPの場合)の場合はインストールが必要です。
   一度インストールした後は、原則として、アンインストールは行いません。
- 2) 既に MemsONE 固有ソフトが導入済みの場合のアンイストール 既に MemsONE 固有ソフト(上記①②)がすでに導入済みの環境に再導入する場合は、インストール に先立ち、該当ソフトのアンインストールが必要となります。
- 3) Java のインストール

Java は、MZ-Platformの作動の為に必要なソフトです。

- 4) MySQL のインストール MySQL は、材料データベースの作動の為に必要なソフトです。
- 5) MemsONE 本体のインストール

フレームワークソフト、解析ソフト、MZ-Platformの導入を行います。

MZ-Platformは、MemsONE作動のために必須です。

6) 材料データベースのインストール

材料・プロセスデータベースの導入を行います。

7) 「完了」指示

①~④のソフトウェアおよびデータベースを有機的に関連付けて、統合システムとして作動するための実行環境を構築します。

8) ライセンスの登録

MemsONE の実行環境が構築された後、MemsONE のライセンス発行部署から許諾されたライセンスキーを実行環境に組み込む必要があります。

ライセンスキーは導入 PC のハードウェアに固有です。導入 PC を変更する場合は、ライセンスの 再発行が必要となります。また、PC のハードウェア構成が変更になった場合や再インストールを 行った場合もライセンスキーの再発行が必要となる場合があります。



(\*) インストール時の DVD メディアが存在しない場合は、「コントロールパネル」の「プログラムの 追加と削除」により、アンインストールしてください。

1).NET Framework のインストール手順の詳細は2.1節で説明されます。

2) アンインストールに関しては第5章で説明されます。

3) ~ 7)の MemsONE 本体と外部導入ソフトのインストール手順の詳細は、2.2節~2.7節で説明されます。

8) ライセンス登録は第3章で説明されます。

#### 1. 2 MemsONE 導入環境

MemsONE の導入対象となる PC の OS・ハードウェア環境およびソフトウェア環境は下記のとおりで す。項目説明中に必須の記述があるものは、導入の為の必須項目です。

SPEC 項目	推奨 SPEC	備考
0S	Windows XP / vista / 7 / 8	・SP:OSのService Pack
	<xpの場合></xpの場合>	・vista、7、8 に関しては、運用上
	32bitCPU、SP2以上(必須)	の制約があります。1.3.2項を参照
	<vista、7、8の場合></vista、7、8の場合>	(管理者権限での実行、UACの OFF、
	32bitCPU 又は、X64系の64bitCPU(必須)	透明感表示の OFF など)
	vista の場合は、SP1 以上(必須)	
CPU	PentiumIV (相当) で	解析ソフトの処理時間に大きく影
	2.0Ghz 程度以上	響します
メモリ(最少)	1G~2G 程度	操作レスポンス、解析ソフトの処
	vista、7、8の場合は、2G以上	理時間や規模に大きく影響します
空きディスク	10G 以上	実行結果データなど、運用以降も
容量		考慮した容量
グラフィック	OPEN-GL 対応ボード (必須)	下記、留意事項を参照
ボード		
外部インター	DVD の読み込みドライブ付(必須)	インストール用メディアは DVD
フェース		

<OS・ハードウェアの推奨 SPEC>

<ソフトウェア環境>

必要ソフトウェア	推奨バージョン	備考
Microsoft Excel	Excel 2003 以上	解析結果のグラフ・リスト出力処理で使用します

補)上記導入環境は、MemsONEの全機能の動作を完全に保障するものではありません。

特に、グラフィックボードに関しては、実作動による確認が必要となります。

事務処理目的の PC に付随しているボードは 2 次元処理が主で、不正表示、表示効率悪化などが想定 されます。

MemsONE 起動後、CAD 画面(マスク CAD 画面, デバイス CAD 画面) での表示や動作障害の発生する場合は、OPEN-GL の設定を確認してください。

OPEN-GLの設定は、通常、コントロールパネル/画面のプロパティ/詳細設定以降で確認・変更可能です。ここで、デプスバッファの設定が、下記の状態であるか確認し、異なっていれば、設定変更してください。

なお、グラフィックボードにより設定用の GUI は異なりますし、この設定のないものもあります。

・デプスバッファ(「Z バッファ」、「色深度」等とも呼ばれます)が ON(16 ビット)

#### 1.3 MemsONE 導入における留意事項

1. 3. 1 MemsONE システムで内部的に使用する仮想ドライブ

MemsONE では実行中に、仮想ドライブ名として、P、Q ドライブ(固定)を使用します。この為、ド ライブ名として P、Q ドライブが使用されていないことを確認してください。使用している場合は、 MemsONE の起動前に、他のドライブ名に変更をお願いします。

#### 1.3.2 その他の留意事項(重要)

#### << Windouws XP / vista / 7 / 8 共通 >>

- ①導入時は、管理者(Administrator)権限を持ったユーザ名でログインしてください。
- ②インストール先の実ドライブは、C ドライブを推奨します。
- ③インストール後、Java の自動 UpDate は原則として行わないでください。インストールにより設定した実行環境 JRE1.5.0\_13 が変更されると MemsONE が正常に作動しなくなる可能性があります。
- ④インストール時に、ウィルスチェックソフトが作動しているとインストールに時間がかかります。 可能であれば、非作動状態でインストールしてください。
- ⑤インストール PC の OS 環境に暗号化の仕組みが組み込まれている場合など、マイクロソフト社から提供される Windows の OS 環境と異なる場合は、MemsONE が正常に作動しない可能性があります。 この場合は、OS 環境を標準的 Windows 環境に設定して導入してください。
- ⑥ネットワーク越しのインストール(インストール媒体を他PCにセットし、ネットワーク経由で インストール媒体を参照・起動)は行わないでください。正常にインストールされません。(こ の場合は、インストール媒体内のファイルをすべて、インストール対象PCに取り込み、取り込 んだインストーラを起動してください)
- ⑦仮想メモリーの設定サイズの確認と変更

仮想メモリーの設定サイズを「コントロールパネル」からシステム/詳細設定/パフォーマンス /詳細設定/仮想メモリーから確認して、初期サイズを、2000MB以上に設定してください。

- ⑧インストール時のアカウント以外のユーザアカウントで MemsONE を作動させる場合。
- ユーザアカウントが管理者権限を持たない場合、MemsONE 実行時に読み書きするファイルへのア クセス制限のため、ファイル関連処理が正常に出来ないことがあります。
- この際は、インストール後の運用操作として、下記設定を行ってください。
- 1)アドミニ権限をもつユーザでログインし、ファイルエクスプローラを起動。
- 2) エクスプローラの ツール→フォルダオプション→「表示」タブの詳細設定で、「簡易ファ
- イルの共有を使用する(推奨)」のチェックをはずし、「適用」する。
- 3) MEMS-ONE 以下のフォルダのアクセス権限を下記手順で変更する。

・C ドライブ (導入されたドライブ) 直下の MEMS-ONE フォルダー上で右クリックしプロパティ を表示し、「セキュリティ」タブの「グループ名またはユーザ名」を確認します。

該当アカウントユーザ(またはグループ)が存在しなければ(a)に、存在すれば(b)に。

(a)「追加」ボタンを押し、「ユーザまたはグループの選択」ダイアログにおける「選択するオブ ジェクト名を入力してください」に該当アカウントユーザ名を入力し、「OK」して(b)へ。

- (b)「セキュリティ」タブの「グループ名またはユーザ名」で、該当アカウントユーザ(または グループ)を選択し、「アクセス許可」の「フルコントロール」をチェックし、「詳細設定」の 「アクセス許可」タブの一番下にある「子オブジェクトすべてのアクセス許可エントリを、・・ 置換する」をチェックし「適用」指示→「OK」。
- 補足) MemsONE 実行中に、ファイルアクセス制限による問題が起きた際は、上記手順を該当フォ ルダー(またはファイル) に適用してください。

<< Windouws vista / 7 /8の場合 >>

必ず、下記①~④の条件・設定下で、インストール作業ならびに、MemsONEの実行を行ってください。

①管理者権限をもつユーザ名で実行してください。

②ユーザアカウントコントロールを OFF にしておいてください。

コントロールパネル→ユーザアカウントから、下記 GUI での UAC 設定のチェックを外してください。

<vista の場合>

	ト制御の有効化または無効化	<b>- - 4</b> <del>9</del>	検索	٩		
ユーザー アカウント制御 (UAC) を有効にして、お使いのコンピュータをより安全にします。						
ユーザー アカウン	ト制御 (UAC) は、お使いのコンピュータに許可のな	い変更が	うわれるのを防ぐのに役立			
ちます。お使いのコ	コンピュータを保護するために、UAC を有効にして、	おくことを	お勧めします。			
למק – ש– ב	ント制御 (UAC) を使ってコンピュータの保護に役]	なたせる				
			OK キャンセル			
<7、8の場合>						
「通知しない」の設定	定してください。					
🌍 ユーザー アカウント制御の設定				_ 🗆 ×		
コンピューターに対する	る変更の通知を受け取るタイミングの選択					
ユーザー アカウント制修	<u>咳使用すると、問題</u> を起こす可能性があるプログラムから	5のコンピュー	-ターの変更の防止に役立ちます	•		
ローサーアカワント制作	幅文正の最新聞を表示。					
常に通知する						
-   -	以下の場合でも通知しない					
	<ul> <li>プログラムがソフトウェアをインストールしよう コンピューターに変更を加えようとする場合</li> </ul>	とする場合	、または			
	● ユーザーが Windows 設定を変更する場合	ŝ				
	1 推奨されません。ユーザーアカウント制御 い、Windows 7 用に保証されていないプレクト	でサポートさ コグラムを使	られな 用する			
	場合にのみ選択してくたさい。					
通知しない						

 $\mathbf{5}$ 

😚 OK キャンセル

③画面のプロパティで透明感の設定を外してください。

<vista の場合>



#### <7、8の場合>



④8の場合の追加設定

8のUAC 設定で「通知しない」に設定しても、7と同等の設定とならないため、次の設定を追加します。

この設定はインストールが完了し、デスクトップに MemsONE アイコンが表示されている状態で設 定します。手順は以下の通りです。

- ・デスクトップの MemsONE アイコン(ショートカット)のプロパティを開く
   (アイコンにカーソルを当て、右ボタンでプルダウンメニューからプロパティを選択)
- ・「ショートカット」タブの「詳細設定」を開き、「管理者として実行」にチェックを入れ「OK」を 押す

💦 MemsONEØ:	למאלים לא	<u>&lt;</u>		
画面の色	互換性 セキュリティ 詳細 以前のバージョン ショートカット オプション フォント レイアウト			
	MemsONE			
【】】	Windows バッチ ファイル			
場所:	BAT			
リンク先(T):	C#MEMS-ONE#MEMSMAIN#BAT#MemsONE.bat		詳細プロパティ	x
作業フォルダー(	S): C:¥MEMS-ONE¥MEMSMAIN¥BAT		□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□	
ショートカット キー(K):	なし			
実行時の 大きさ(R);	最小化		☑ 管理者として実行(R)	
コメント(の):			このオブションを使用すると、このショートカットを管理者として実行でき、許	
ファイルの場	新を開く(F) アイコンの変更(C) 詳細設定(D) )	₩	■]されていない値が作がらコンビューターを1未該できます。	
			▼ 別メモリ領域で実行する(M)	
	OK キャンセル 道用(A)			

・プロパティのダイアログに戻り、「適用」→「OK」を押す

🔂 MemsONEのプロパティ
画面の色 互換性 セキュリティ 詳細 以前のバージョン 全般 ショートカット オプション フォント レイアウト
MemsONE
種類: Windows バッチ ファイル
場所: BAT
リンク先(T): C:¥MEMS-ONE¥MEMSMAIN¥BAT¥MemsONEbat
作業フォルダー(S): C:¥MEMS-ONE¥MEMSMAIN¥BAT
ショートカット なし キー(K):
実行時の 最小化
المركز (O):
ファイルの場所を開く(F) アイコンの変更(C). 詳細設定(D)
OK キャンセル 適用(A)

・以上の設定で、MemsONE は管理者として実行されます。

#### 1. 4 MemsONE 導入に先立つ事前確認作業

1. 4. 1 同時導入ソフトの確認

外部導入ソフトとして、Java JRE1.5.0\_13、MySQL Server5.0、.NET Framework 2.0以上を使用します。

インストールに先立ち、PCに外部導入ソフトが導入済みか否かを確認してください。 確認方法は、「コントロールパネル」から、「プログラムの追加と削除」を選択します。 下記は、コントロールパネル画面例(XPの場合)です。



「プログラムの追加と削除」の選択後に表示されるプログラム一覧に該当ソフトが登録されていれば、 導入済みです。

下記は、プログラムの追加と削除におけるインストール済のプログラム一覧画面例です。

🐻 ว่ายวัรมดม	自加と削除		
	現在インストールされているプログラム:  回 更新プログラムの表示(2)	並べ替え(S): 名前	*
ブログラムの 変更と削除( <u>H</u> )	S.H.A B's Recorder GOLD8 Security 8.21	サイズ	86.25MB 🔷
	Broadcom Advanced Control Suite		
	🛃 Dell 1700n factory-installed files		_
プログラムの jgtm(N)	🛃 F-Secure Anti-Virus		
	🛃 F-Secure Management Agent		
6	🐻 IBM ホームページ・ビルダー 7	サイズ	6.27MB
Windows	🛃 Intel(R) Graphics Media Accelerator Driver		-
コンポーネントの 追加と削除(A)	🛃 Java 2 Runtime Environment, SE v1.4.2_03	サイズ	136.00MB
	😥 Lhaplus Version 1.22	サイズ	1.64MB
<b>(</b>	🛃 Macromedia Flash Player 8		
プログラムの	🛃 MemsONE	サイズ	22.75MB
アクセスと 既定の設定(0)	🛃 MemsONE知識データベース		
	G MGen	サイズ	1.77MB
	🕮 Microsoft .NET Framework 1.1		
	🛃 Microsoft .NET Framework 1.1 Hotfix (KB886903)		
	🕮 Microsoft .NET Framework 1.1 Japanese Language Pack	サイズ	3.08MB
	🔀 Microsoft .NET Framework 2.0	サイズ	106.00MB 🧹

プログラム一覧表における外部導入ソフトの正確なプログラム名称は、後述「4.2 MemsONE 導入 による実行環境 (1)導入ソフト」を参照願います。

外部導入ソフトが導入済みの場合、該当ソフトは2章以降のインストール操作において、スキップ 指示をしてください。

## 1. 4. 2 確認結果の取り纏めと導入対応の一覧表

前項での確認結果により、以降のアンインストール又はインストール操作を確認してください。

(—	•	何も	1.1-1	()
	٠	UPU	しん	( ')

確認対象ソフト	確認	インストール操作に	インストール操作	備考
	結果	先立つアンインスト		
		ール操作		
.NET Framework	有	—	—	
2.0以上	無	—	インストールします	
Java JRE	有	—	—	Java の他バージョンとは
1.5.0_13	無	—	インストールします	同居します
MySQL Server5.0	有	—	—	管理者用のパスワードの
				確認をしてください
	無	—	インストールします	MySQL の他バージョンと
				は同居します
MemsONE	有	アンインストールし	インストールします	
		ます。		
	無	—	インストールします	

1. 4. 3 OS の種類に対するインストーラの対応

インストールの対象となる OS の種類は、32bit (XP/vista/7/8)、64bit (vista/7/8)の7種 類ありますが、インストールソフトとしては共通です。

# 2. DVD メディアによるインストール操作手順

#### 2. 1 Microsoft .NET Framework 2.0 が未導入の場合のインストール

Microsoft . NET Framework は、通常、vista、7、8 では3.0 以上が初期導入され、XP の場合でも、 Microsoft . NET Framework 2.0 は、Windows Update で自動導入されることもあり、多くの Windows 環境では既に導入されています。本手順は、XP の 32bitOS 環境で、. NET Framework 2.0 が、未導入 の場合の、導入手順を説明します。

(1) Microsoft .NET Framework 2.0 インストーラ起動
 DVD メディア内の「インストール用ソフト」→files フォルダ内に存在する
 files¥netframework2¥dotnetfx.exe

をダブルクリックしてください。インストールが始まります。

注) DVD メディア内の. NET Framework 2.0 インストーラは、32bitOS 用です。

(2) 初期画面

🥵 Microsoft .NET Framework 2.0 セットアップ		
Microsoft .NET Framework 2.0 セットアップへようこう	£	
このウィザードに従ってインストールを進めます。		
	(N) ++ 1/17	L(C)

(3)使用許諾契約、インストール開始。

使用許諾契約書				*	
2イクロソフト ソフトウェ OCROSOFT NET FRA	ア追加使用許諾契約 MEWORK 20 FOR 1	句書 MICROSOFT WINI	OWS OPERATING	SYSTEM	
7イクロソフト (坊住まし 5構に供与します。Mic	iの地域によっては、 rosoft Windows オペ	その子会社)は、 レーティング シス	転追加ノフトウェア( テム ソフトウェア (	のライセンスをお 以下「対象ソフト 💌	
				EDB(P)	

インストールには数分かかります。

(4) インストール終了



PC の再起動を行ってください。

なお、Microsoft.NET Framework は、Windows 環境における基盤ソフトに近い位置づけであり、多 くのソフトで利用されることから、ひとたびインストールした後は、原則としてアンインストールは 行わない方針とします。

(アンインストールする場合は、コントロールパネルの「プログラムの追加と削除」の一覧表から削除を行ってください)

#### 2.2 インストール初期画面の起動

DVD メディア内の「インストール用ソフト」フォルダにある「MemsOneStart.exe」をダブルクリッ クすると、次の MemsONE インストール/アンインストール画面が表示されます。この画面でインスト ールの種類を選択してください。それぞれの処理は以下の通りです。

n	E MemsONEインストーラ	×
	インストールする	
	アンインストールする	
	終了	

・「インストールする」

MemsONE に関連するプログラムをインストールする画面が表示されます。

・「アンインストールする」

MemsONE に関連するプログラムをアンインストールする画面が表示されます。

アンインストールは原則として、導入時に使用した DVD メディアのアンインストール機能を使用してください。

導入時に使用した DVD メディアが存在しない場合は、「コントロールパネル」の「プログラムの追加と削除」により、該当ソフトを削除してください。

・「終了」

インストール画面を閉じます。

「インストールする」ボタンを押下すると次の画面が表示されます。 画面の指示に従い、インストールを行ってください。

MemsONE インストール	
MemsONEのインストールを行います。	
Java 1.5.0_13 をインストールします。	インストール スキップ
CStep2:MySQL	
MySQL 5.0 をインストールします。	インストール スキップ
┌ Step3: MemsONE本体	
MemsONE本体をインストールします。	インストール スキップ
┌ Step4:材料・プロセスDB	
材料・プロセスDBをインストールします。	インストール スキップ
	完了(必須) キャンセル

最後の「完了(必須)」は必須です。必ず実行してください。 次節以降、プロセス毎の操作手順を説明します。

# 2. 3 Java (JRE1.5.0\_13) のインストール

(0) プロセス選択画面

プロセス選択画面で該当プロセスのインストールを実行します。(2.4節以降のプロセスも同様)

MemsONE インストール	
MemsONEのインストールを行います。	
Character Jacob	
Step I: Java	
Java 1.5.0_13 をインストールします。	インストール スキップ
Step2: MySQL	
MySQL 5.0 をインストールします。	インストール スキップ
_ Step3: MemsONE本体	
MemsONE本体をインストールします。	インストール スキップ
Step4:材料・プロセスDB	
材料・プロセスDBをインストールします。	インストール スキップ
	完了(必須) キャンパクル

「インストール」ボタンを押下すると、Javaのインストールが始まります。

(1) 使用許諾契約

	🤀 J2SE Runtime Environment 5.0 Update 13 - ライセンス	×
	使用許諾契約 次の使用許諾契約書を注意深くお読みください。	<u>n</u> .
	SUN MICROSYSTEMS, INC.	Į
	バイナリコードライセンス契約書	
	JAVA 2 PLATFORM STANDARD EDITION RUNTIME ENVIRONMENT 5.0 用	
	SUN MICROSYSTEMS, INC (以下「SUN」とする) は、お客様が本バイナリコード ライセン 2 契約時上び 補足ライセンス 冬道 (小下生 今的に「契約妻」とする) のオベアを受発するこ	
	とを条件として、お客様に対し、以下のソフトウェアの使用権を許諾します。ご使用前に契	
	約書をよくお読みください。本ソフトウェアをダウンロードまたはインストールすることは、契約	
4	⊙ 標準設定 - 推奨されるすべての裸能がインス♪ールされます。	
	○ カスタム設定 - インストールする機能を指定してください。上級ユーザー向けです。	
	InstallShield	_
	同意しない(D) 同意する(A) >	

ここでは、必ず、「標準設定・・」を選択してください(Cドライブにインストール)。



# 2. 4 MySQL Server5.0のインストール

(0) プロセス選択画面

MemsONE インストール	
MemsONEのインストールを行います。	
Step 1: Java	
Java 1.5.0_13 をインストールしました。	インストール スキップ
Step2:MySQL	
MySQL 5.0 をインストールします。	インストール スキップ
Step3:MemsONE本体	
MemsONE本体をインストールします。	インストール スキップ
Step4: M#4* JUTZADB	
材料・プロセスDBをインストールします。	インストール スキップ
	完了(必須) キャンセル

(1) MySQL のインストールを行います。

👹 MySQL Server 5.0 - Setup	Weard 💌
	Welcome to the Setup Wizard for MySQL Server 5.0
	The Setup Wizard will instal MySQL Server 5.0 release 5.0.19 on your computer. To continue, click Next.
~	WARNING: This program is protected by copyright law.
MySQL	
	< Back Next > Cancel

# (2)「Typical」を選択

Setup Typ	e (6
Choose t	he setup type that best suits your needs.
Please se	lect a setup type.
C Lypi	Common program features will be installed. Recommended for general use.
C Com	plete All program features will be installed. (Requires the most disk space.)
C Cust	om Choose which program features you want installed and where they will be installed. Recommended for advanced users.
	< Back

(3)「Install」ボタンをクリックしてください。

MySQL Server 5.0 - Setup Wizard	
Ready to Install the Program The wizard is ready to begin installation.	0
If you want to review or change any of your installation settings, click Back. Click Car exit the wizard.	ncel to
Current Settings:	
Typical	
Destination Folder:	
C:¥Program Files¥MySQL¥MySQL Server 5.0¥	
< Back	ancel

## (4)「Skip Sign-Up」を選択

MySQL.com Sign Up - Setup Wizard	×
MySQL.com Sign-Up	6
Login or create a new MySQL.com account.	
Please log in or select the option to create a new account.	
C Create a new free MySQL.com account	
If you do not yet have a MySQL.com account, se option and complete the following three steps.	lect this
C Login to MySQL.com	
Select this option if you already have a MySQL.co Please specify your login information below.	om account.
Email address:	
Password:	
G. Skin Sign Lla	
Such and the	
Ne	xt > Cancel

(5) インストール終了です。引き続きサーバの設定を行います。「Configure the MySQL Server now」 を選択し、「Finish」ボタンをクリックします。



(6) サーバの設定を行います。



(7)「Detailed Configuration」を選択

MySQL Server Instance Configuration Wizard	×
MySQL Server Instance Configuration Configure the MySQL Server 5.0 server instance.	$\bigcirc$
Please select a configuration type.	
Choose this configuration type to create the optimal server setup for this machine.	
C Standard Configuration	
Use this only on machines that do not already have a MySQL server installation. This will use a general purpose configuration for the server that can be tuned manually.	
< Back Next > Ca	ancel

(8)「Developer Machine」を選択



(9)「Multifunctional Database」を選択

4.COL Com	an Instance Confirmation
IADAL DELA	
Configure th	e MySQL Server 5.0 server instance.
Please selec	t the database usage.
• Multifu	nctional Database
R	General purpose databases. This will optimize the server for the use
2	or the rast transactional innous storage engine and the high speed MyISAM storage engine.
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
C Transa	ctional Database Only
2	Optimized for application servers and transactional web applications.
	This will make InnoDB the main storage engine. Note that the
	<ul> <li>MytSAM engine can soll be used.</li> </ul>
C Non-Tra	ansactional Database Only
F	A Suited for simple web applications, monitoring or logging applications
	j as well as analysis programs. Only the non-transactional MyISAM
	storage engine will be activated.

(10)以下のようになっていることを確認し、「Next」ボタンをクリックします。空欄で、「Modify」 ボタンが表示されている場合は、「Modify」ボタンをクリックします。

MySQL Server Instance Configuration Wizard	×
MySQL Server Instance Configuration Configure the MySQL Server 5.0 server instance.	
Please select the drive for the InnoDB datafile, if you do not want to use the default se InnoDB Tablespace Settings Please choose the drive and directory where the InnoDB tablespace should be placed. C:  Installation Path I	sttings.
< Back Next > Car	

(11)「Decision Support(DSS)/OLAP」を選択

SQL Server Insta	ance Configuration Wizard
MySQL Server I Configure the M	Instance Configuration //ySQL Server 5.0 server instance.
Please set the a	approximate number of concurrenct connections to the server.
Decision S	upport (DSS)/OLAP
2	Select this option for database applications that will not require a high number of concurrent connections. A number of 20 connections will be assumed.
C Online Tra	nsaction Processing (OLTP)
- 23	Choose this option for highly concurrent applications that may have at any one time up to 500 active connections such as heavily loaded web servers.
C Manual Se	tting
20	Please enter the approximate number of concurrent connections.
State State	Consumer connections IE -

(12)以下の画面のようになっていることを確認し、「Next」ボタンをクリックします。

MySQL Server Instance Configuration Wizard	×
MySQL Server Instance Configuration Configure the MySQL Server 5.0 server instance.	0
Please set the networking options.	
Enable TCP/IP Networking	
Enable this to allow TCP/IP connections. When disabled, only local connections through named pipes are allowed. Port Number: 3306	
Please set the server SQL mode.	
I⊄ Enable Strict Mode	
This option forces the server to behave more like a traditional database server. It is recommended to enable this option.	
<back next=""> Can</back>	cel

(13)以下のように「Manual Selected Default Character Set / Collation」を選択し、「Character Set」を「sjis」に変更します。

MySQL Server Instance Configuration Wizard	×
MySQL Server Instance Configuration Configure the MySQL Server 5.0 server instance.	0
Please select the default character set.	
C Standard Character Set	
Held English and other West European languages.	
O Best Support For Multilingualism	
Make UTF8 the default character set. This is the recommended character set for storing text in many different languages.	
Manual Selected Default Character Set / Collation	
Please specify the character set to use.	
Character Set: sjis	
<back (next=""></back>	Cancel

# (14)以下のように、「Include Bin Directory in Windows PATH」を選択

ySQL Server Inst	ance Configuratio	n Wizard			
MySQL Server Configure the f	Instance Config 1ySQL Server 5.0	uration server instanc	в.		0
Please set the	Windows options.				
🔽 Install As	Windows Servic	e			
(C)	This is the recom on Windows.	mended way t	o run the M	/SQL server	
	Service Name:	MySQL	•		
		₽ Launch	the MySQL :	Server autom	atically
🔽 Include Bi	n Directory in W	/indows PATI	i		
Hystela	Check this option server / client ex so they can be ca	to include the ecutables in th alled from the	directory o e Windows command lin	ontaining the PATH variables	e
					_
		< B.	ack	Next >	Cancel

(15)「New root password」を入力します。このパスワードは、材料データベースや知識データベースのインストール時に必要です。**重要なパスワードですので、忘れないようにしてください**。また、「Create An Anonymous Account」はチェックしないでください。

QL Server Inst	tance Configuration Wi	izard		×
1ySQL Server	Instance Configurat	tion		
Configure the	MySQL Server 5.0 serv	er instance.		
Please set the	security options.			
Modify Se	curity Settings		_	
	New root password	4444	Enter the root passw	ord.
root	Confirm:	Turt	Retype the passwor	1.
		Enable root	t acces vemote max	hines
			管理者用バ	ペスワード入力
🔽 Create An	Anonymous Account		mome	
2	This option will create note that this can lead	an anonymous acco d to an insecure syst	em.	
		6		
		< Back	Next >	Cancel

注1)このパスワードは自由ですが、忘れた場合を考え、本書通り「mems」とする方が無難です。

(16)「Execute」ボタンをクリックし、設定を反映します。

ySQL Server Instance Configuration Wizard	l l
MySQL Server Instance Configuration Configure the MySQL Server 5.0 server instance.	0
Ready to execute	
Prepare configuration	
<ul> <li>Write configuration file</li> </ul>	
<ul> <li>Rart service</li> </ul>	
<ul> <li>Apply security settings</li> </ul>	
Please press [Execute] to start the configuration.	
< Back Execute	Cancel

(17)サーバの設定完了

MySQL Server Instance Configuration Wizard	X
MySQL Server Instance Configuration Configure the MySQL Server 5.0 server instance.	0
Processing configuration	
Prepare configuration	
S Write configuration file (CI#Program Files#MySQL#MySQL Server 5.	.0¥my.ini)
Start service	
Apply security settings	
Configuration file created. Windows service MySQL installed. Service started successfully. Security settings applied.	
Press [Finish] to close the Wizard.	
K Back, Finish	Cancel

注1)(17)サーバの設定完了画面の前に、下記のメッセージが表示された場合、「Retry」ボタンを押下します。

Connection E	rror	×
8	The security settings could not be applied to the database because the connection has failed with the following error.	
	Error Nr. 2003 Can't connect to MySQL server on 'localhost' (10061)	
	If a personal firewall is running on your machine, please make sure you have opened the TCP port 3306 for connections. Otherwise no client application can connect to the server. After you have opened the port please press [Retry] to apply the security settings.	
	If you are re-installing after you just uninstalled the MySQL server please note that the data directory was not removed automatically. Therefore the old password from your last installation is still needed to connect to the server. In this case please select skip now and re-run the Configuration Wizard from the start menu.	
	Retry Skip	

注2)上記、「Retry」ボタンが効かない場合は、Skip 指示により以降の作業を終了し、以下の手順 を踏んでください。

①タスクマネージャのプロセス一覧にて、プロセス名「mysqld-nt.exe」が動いているか否かを確認して、動いていたら、プロセスを終了してください。(終了するプロセス名を間違えないように注意)
 ②アンインストール画面を起動し、「Step2:MySQL」および、「完了(必須)」を実行してください。
 もし、アンインストールができない場合は、サポートセンターにお問合せください。
 ③再び、インストール画面を起動し、MySQLをインストールしてください。

# 2. 5 MemsONE 本体のインストール

(0) プロセス選択画面

MemsONE インストール	
MemsONEのインストールを行います。	
Step 1: Java	
Java 1.5.0_13 をインストールしました。	インストール スキップ
Step2: MySQL	
MySQL 5.0 をインストールしました。	インストール スキップ
⊂ Step3: MemsONE本体	
MemsONE本体をインストールします。	インストールスキップ
←Step4:材料・プロセスDB	
材料・プロセスDBをインストールします。	インストール スキップ
	完了(必須) キャンセル

(1) MemsONE のインストールを行います。

MemsONE - InstallShield Wizard		X
	MemsONE セットアッフ・ヘようこそ	
4	このフログラムは、MemsONE をひどふー気こイソストールします。この セットアップ アログラムを実行する前に、すべてのWindowsフログラムを終 了 することを推発します。	
	ESE TANDES FRAM	

# (2) 使用許諾契約

MemsONE - InstallShield Wizard	×
使用許諾契約 次の製品使用許諾契約を注意深くお読みください。	ASA.
使田滨诺冬供业	~
本書は、MemsONERソフトウェア(以下「本ソフトウェア」と称します)を使用していただく前提とな しています。本書に同意していただけない場合は、本ソフトウェアの使用許諾は与えられません。	る条件を記
【使用権許諾条件】	
	<b>~</b>
●使用許諾契約の全条項に同意します(A)	印刷(P)
○使用評論契約の条項に同意しません(0)	
InstallShield	
〈 戻る(3) 〉 〉 〉	キャンセル

(3) ユーザ情報入力

MemsONE - InstallShield Wizard	
<b>ユーザ・情報</b> 情報を入力してください。	
ユーザ名、および会社名を入力してください。	
ユーザ名(山):	
name	
会社名( <u>C</u> ):	
company	
InstallShield	
	〈戻る(四) 次へ(11)> キャンセル

(4) インストール先フォルダ(ドライブのみ)の入力

MEMS-ONE - 1	nstallShield Wizard		X
インストール先の選択 ファイルをインストールするフォルタを選択してください。			X
	MEMS-ONE のインストール先 C¥		<u> </u>
Instal Shield —		<戻る(日)	

(5) インストールの確認、開始

And Astronomical Means	
1フストール準備の元子 インバールを開始する準備がおいました	
1221 10 618388 2 0 1180 320 60 00	
「インストール」を知ったしてインストールを開始	自してください。
イリストール設定を確認または変更する# ます。	場合は、「戻る」を外っします。ウィザードを終了するには、「キャンセル」を外っし
calsheid	



(6) インストール完了



完了の指示後、次ページのプロセス選択画面が表示されるまで、必ず、待ってください。

## 2. 6 材料データベースのインストール

(0) プロセス選択画面

MemsONE インストール	
MemsONEのインストールを行います。	
- Step 1* Java	
Java 1,5,0_13 をインストールしました。	インストール スキップ
Step2:MySQL	
MySQL 5.0 をインストールしました。	インストール スキップ
⊂ Step3: MemsONE本体	
MemsONE本体をインストールしました。	インストール スキップ
〜Step4:材料・プロセスDB	
材料・プロセスDBをインストールします。	インストールスキップ
	完了(必須) キャンセル

材料データベースのコンテンツ構築を行います。

この処理において、管理者用のパスワードの問い合わせがあります。

2.4 MySQL(15)で入力したパスワード「mems」を入力してください。

MemsONE	×
初期設定の為、MySQLで設定した管理者のパ スワードを入力してください。	0K キャンセル
1	

注) 材料データベースのインストール途中で、下記の画面が表示された場合は、「実行(R)」をクリ ックしてください。



(2) 正常終了の確認画面

×
した。

# 2.7 完了の実行

(0) プロセス選択画面

MemsONE インストール	
MemsONEのインストールを行います。	
Step 1: Java	
Java 1.5.0_13 をインストールしました。	インストールスキップ
Step2:MySQL	]
MySQL 5.0 をインストールしました。	インストール スキップ
Step3:MemsONE本体	]
MemsONE本体をインストールしました。	インストール スキップ
Step4:材料・プロセスDB	
材料・プロセスDBをインストールしました。	インストール スキップ
	アエリ (20)用/ キャンセル

MemsONE 実行環境の整備を行います。原則的に必須ですので、必ず実行してください。

(1) RunTime ライブラリーのインストール操作

下記のダイアログが表示され、CAD 実行用のマイクロソフト社 RunTime ライブラリーがインストールされます(初回のみで、2回目以降のインストールでは自動スキップされます)。

	Mems0NEEtcSetup
	マイクロソフトのRunTimeライブラリーをインストールします。 使用許諾を「はい」にして実行してください (数分かかることがあります)
	ОК
Mi	icrosoft Visual C++ 2005 Redistributable (x86)
2	次の使用許諾契約をお読みください。PageDown キーを使ってスクロールしてください。
	マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項 MICROSOFT VISUAL C++ 2005 RUNTIME LIBRARIES
	本ソフトウェア ライセンス条項 仏人下「本ライセンス条項」といいます)の条項は、お 客様とMicrosoft Corporation 住たはお客様の居住地によってはその関連会社)と の契約を構成します。以下の条項を注意してお読みください。本ライセンス条項は、 上記のソフトウェアおよびソフトウェアが記録された媒体 仏人下総称して「本ソフトウェ PJといいます)に適用されます。また、本ライセンス条項は、マイクロソフトの
	* 更新プログラム * 追加物 * インターネットベースのサービス * サポート サービス ▼
ß	更用許諾契約に同意されますか? [いいえ] を選ぶとインストールを中止します。インスト -ルするには、この契約に同意してください。
	(北い公) いいえ(N)

<<注意1>>> 下記のエラーメッセージが表示された場合



インストール終了後、DVDメディア内の「インストール用ソフト¥files¥MemsONE\_RunTime.exe」を半 角英数字名のフォルダ(例:C;¥TEMP)にコピーして、直接ダブルクリックしてください。

(本手作業でインストールした場合は、2回目以降のインスール時にも同様のメッセージが表示され ますが、無視してください)

<<注意 2>> MemsONE を導入した PC のユーザアカウント名に全角文字が含まれている場合、下記の様 なエラーが発生し、RunTime ライブラリーが正常に導入されない場合があります。

●インストールの「完了(必須)」実行のあと、「コマンドラインオプションの構文エラーです。・・」 あるいは、

●メイン画面からのデバイス CAD またはマスク CAD の起動時に、「アプリケーションを正しく初期化 できませんでした(0xc01500002)」「不明なエラーが発生しました。[外部プログラム通信 [ID:3-102-6](KEY:"外部プログラム通信 6")]」

<<注意2の対処方法>> :以下の 1)~4)を順に行ってください。

- 1)次の①②のいずれかの対応を行ってください。
- ①環境変数 TEMP, TMP の値を半角文字に変更

「コントロールパネル」→「システム」→「詳細設定」→「環境変数」から、ユーザ環境変数の 中の TEMP および TMP の値を(例えば)両方ともに、C:¥TEMP に変更。

(このフォルダーが存在しない場合は、新規に作成しておいてください)

②ユーザアカウント名の変更

「コントロールパネル」→「ユーザアカウント」→「アカウントの選択」→「名前の変更」から 半角の英数字に変更

- 2) ①②の変更後は、いずれの場合も、PCを再起動。
- 3) MemsONE の導入フォルダー(ドライブ名:¥MEMS-ONE¥MEMSSYS)の中に、 MemsONE\_RunCheck.txt が存在していれば、削除(存在しなければ、何もしない)。

4) MemsONE V6.0の DVD メディアから、インストールを実行し、Step1(Java)~Step4(材料・プロセス DB)はすべて skip し、「完了(必須)」を実行。

→この処理の終了後、MemsONE を起動して動作確認。

(2) 終了の確認画面



(3) 再起動

DVD メディアを取り出し、PC を再起動してください。

以上で、MemsONEのDVDメディアによるインストールが終了です。 再起動の後、ライセンス登録により、MemsONEの実行が可能となります。

注1)終了画面で、「実行環境の設定を警告終了しました」が表示された場合は、MemsONE が正常に 動作しない可能性があります。

特に、「完了(必須)」の実行において、以下のメッセージが出力された場合は、それぞれの環境変数(MemsONE\_HOME、JAVA\_HOME、CLASSPATH)を直接、設定してください。

・「システム環境変数「MemsONE\_HOME=(ドライブ名):¥MEMS-ONE」の書込権限がありません。コントロールパネルから設定してください。」

・「システム環境変数「JAVA\_HOME=C:¥Program Files¥Java¥jre1.5.0\_13」の書込権限がありません。 コントロールパネルから設定してください。」

・「システム環境変数「CLASSPATH=. (dot)」の書込権限がありません。コントロールパネルから設定 してください。」

なお、環境変数の直接設定は、コントロールパネルから、システム/詳細設定/環境変数/のあと、 システム環境変数に「新規」または、「編集」(すでに変数名が登録済みの場合)にて設定してください。

## 3. ライセンス登録

ライセンス登録は、MemsONE を初期登録または追加登録(ライセンス許諾商品の追加や有効期間の 更新)する場合に必要です。

バージョンアップ版による更新では、原則として、ライセンスの再登録は不要です。詳細は、バージョンアップ版にある MemsONE リリースノートを参照ください。

補足) V5.0 のライセンスは、そのまま V6.0 に引き継がれます。

ライセンス登録は

- (1) ユーザ情報ファイルの作成
- (2) ライセンスファイルの取得
- (3) ライセンスファイルの実行環境への登録

の3手順を踏みます。

# 3. 1 ユーザ情報ファイルの作成

デスクトップ上の「licensetool」ショートカットアイコンをダブルクリックします。

MEMS-ONE ライセンスマネージャ
ライセンス申請ファイルを作成する場合は、下の作成ボタンを 押して下さい。
ライセンスファイルをセットする場合は、当該ファイルを、 このダイアログにドラッグ&ドロップして下さい。
ライセンス情報
<u>×</u>
ライヤン2曲誌フライル作成
終了 5イセンス初期化

「ライセンス申請ファイル作成」ボタン押下により、ユーザ情報ファイル(user\_info)が指定されたフォルダに作成されます。

注)「ライセンス初期化」ボタンは、原則として使用しないでください。このボタン押下により、PC のライセンス情報が全てクリアされます。

#### 3. 2 ライセンスキーファイルの取得

ユーザ情報ファイルをメール添付にて、ライセンス発行部署(★)にライセンスキー取得依頼の旨 のメッセージと共に、送付してください。

ライセンス発行部署より、ライセンスファイル(license\_info)が返送されます。

(★) 企業ユーザは購入したソフトベンダー。アカデミックユーザは(財)マイクロマシンセンター

#### 3.3 ライセンスファイルの実行環境への登録

デスクトップ上の「licensetool」ショートカットアイコンをダブルクリックで表示される画面(ユ ーザ情報ファイルの作成画面と同じ)に、ライセンス発行部署より送付されたライセンスファイル (license\_info)をドロップイン(ドラッグイン)してください。

ドロップインにより、次図の様な画面となり、ライセンス登録が完了します。

MEMS-UNE ライセンスマイ 処理手順 ライセンス申請ファイルを作成 ライセンスファイルをセットする ドラッグ&ドロップして下さい。	、コンマ 成する場合は、下の 場合は、当該ファ	D作成ボタンを押して下さい。 イルを、このダイアログに	
- ライセンス情報 	- ブエブなブブブブブブブブブブ	(#用期限 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01 2008/04/01~2030/01/01	
うイヤン2申請ファイル作成	1		
終了 於了	]		ライセンス初期化

注1)「ライセンス初期化」ボタンは、使用しないでください。

「終了」ボタンを押下すると、この画面を終了します。 これで、実行可能な環境となりました。

注2) ライセンス登録後の動作確認で正常に動作しない場合は、インストールログファイル (C:¥TEMP¥MemsoneInstall.log)を添付して、販売・頒布元にメール問い合わせてください。

# 4. MemsONE の実行

## 4.1 MemsONE の起動方法

MemsONE の起動は、

①スタートメニー/全てのプログラムから、「MemsONE/MemsONE」を選択
 ②デスクトップのショートカットアイコンのクリックのいずれの指示でも可能です。

#### 4. 2 MemsONE 導入による実行環境

MemsONEの導入により、PC内の実行環境として次のファイル構造・環境が設定されます。

(1) 導入ソフト

導入されたソフト (Windows 上の「プログラム」)およびデータと、それぞれに対応する Windows ファイルシステム上の格納場所は下表のとおりです。

NO	ソフト・データ	Windows0S 上のプログラム名	対応するフォルダ構造
1	MemsONE 本体	MemsONE	(MemsONE 本体のインストール時に指示したドライ
			ブ):¥MEMS-ONE
2	JAVA	J2SE Runtime	C:¥Program Files¥Java¥jre1.5.0_13
		Environment 5.0 Update13	
3	MySQL	MySQL Server5.0	C:¥Program Files¥MySQL¥MySQL Server 5.0
4	.NET Framework	Microsoft	C:¥WINDOWS¥Microsoft.NET¥Framework¥v2.0.50727
		.NET Framework 2.0	¥Microsoft .NET Framework 2.0
5	材料データベ	(データのみ)	C:¥Program Files¥MySQL¥MySQLServer5.0¥data¥
	ース		memsmaterial

(2) 実行中の仮想ドライブ (Subst) の設定

MemsONEの起動により、下記の Subst による仮想ドライブ P,Q が設定されます。

subst P [ユーザ設定ドライブ (★)]: ¥MEMS-ONE subst Q [ユーザ設定ドライブ (★)]: ¥MEMS-ONE¥MEMSCAD

★) MemsONE 本体ソフトのインストール先として指定した実ドライブです。

また、MemsONEの終了により、原則として(補足)仮想ドライブの設定が解除されます。

subst	P:	/D	
subst	Q:	/D	

補足) MemsONE 終了時の CAD 画面(デバイス CAD, マスク CAD)の終了タイミングによっては、 仮想ドライブ P,Q が残ることがあります。(上記 subst 実行又は MemsONE 起動&終了で解除可)

# (3)環境変数の設定

MemsONE の導入により以下の環境変数が設定されます。

環境変数名	ユーザ/シス	値	変数を参照する
	テム区分		ソフト
MemsONE_HOME	システム	C(デフォールト):¥MEMS-ONE	MemsONE 全般
JAVA_HOME	システム	C:¥Program Files¥	MZPlatform
		Java¥jre1.5.0_13	
		または、	
		C:¥Program Files (x86)¥	
		Java¥jre1.5.0_13	
CLASSPATH	システム	. (ドット)	MZPlatform
Path	システム	C:¥Program Files¥	MySQL
		MySQL¥MySQL Server 5.0¥bin	
		または、	
		C:¥Program Files (x86)¥	
		MySQL¥MySQL Server 5.0¥bin	

# 5. アンインストールの方法

## 5. 1 アンインストールの対象プログラム

インストールされた下記プログラムのアンインストールは、必ず、インストール時の DVD メディア を使用し、インストーラ「MemsOneStart.exe」を起動してアンインストールしてください。

- MemsONE
- J2SE Runtime Environment 5.0 Update13
- MySQL Server5.0

Microsoft.NET Framework 2.0のアンインストールは、他のソフトウェアに影響を及ぼす可能性があるので行わないでください。

# 5. 2 アンインストールプログラム起動

DVD メディア内のインストーラ「MemsOneStart.exe」を起動し、アンインストーラを実行してください。

🔨 MemsONEインストーラ	×
インストールする	
アンインストールする	$\geq$
終了	

注) アンインストールでは、MemsONE の実行により新規作成されたファイル (MemsUser 以下のユーザ 作成ファイルなど) は削除されません。フォルダとともに残り、再インストールにより、使用可能と なります。

# 5. 3 MemsONE 本体のアンインストール

(0) プロセス選択画面

emsONEのアンインストールを行います。	
Step1:MemsONE本体 MemsONE本体をアンインストールします。	アンインストール スキップ
Step2: MySQL MySQL 5.0 をアンインストールします。	アンインストール スキップ
Step3: Java Java 1_5_0_13 をアンインストールします。	アンインストール スキップ

(1) 削除選択画面

MemsONE – InstallShield Wizard	×
選択したアフツケーション、およびすべての機能を完全に削除します	))?

- しばらく時間がかかります。
- (2) 完了を選択



注)PC再起動に関する次の画面が表示される場合は、「いいえ」を選択して完了してください。



ここで、間違って、再起動をした場合は、再度インストーラを起動し、アンインストールの続きを 実行してください。

#### 5. 4 MySQL Server5.0のアンインストール

重要)MySQLのアンインストールに先立ち、必ず、下記のいずれかの設定を行ってください。

設定方法1)タスクマネージャのプロセス一覧にて、プロセス名「mysqld-nt.exe」が動いているか 否かを確認して、動いていたら、プロセスを終了してください。(終了するプロセス名を間違えない ように注意)

設定方法2)「コントロールパネル」から管理ツール/サービスを選択し、プログラム一覧リストの MySQLを選択し、「サービスの停止」を行ってください。

注) MemsONE 関連の別ソフト「知識データベース」が導入されている場合は、本アンインストールに 先立って、知識データベースのアンインストールを行ってください。

#### (0) プロセス選択画面

MemsONE アンインストール	
MemsONEのアンインストールを行います。	
- Stop 1: Marson 5 * (*	
MemsONE本体のアンインストールをスキップしました。	アンインストール スキップ
Step2: MySQL	
MySQL 5.0 をアンインストールします。	アンインストール スキップ
Step3: Java	
Java 1_5_0_13 はアンインストール済みです。	アンインストール スキップ
	完了(必須) キャンセル

(1)開始画面



## (2) 削除を選択



(3)「Finish」を選択



# 5. 5 Java (JRE1.5.0\_13) のアンインストール

(0) プロセス選択画面

MemsONE アンインストール	
MemsONEのアンインストールを行います。	
⊂ Step 1: MemsONE本体	
MemsONE本体のアンインストールをスキップしました。	アンインストール スキップ
⊂ Step2: MySQL	
MySQL 5.0 をアンインストールしました。	アンインストール スキップ
~Step3: Java	
Java 1_5_0_13をアンインストールします。	アンインストール スキップ
	完了(必須) キャンセル

# (1)開始画面

谩 J2SE Runtime Environment 5.0 Update 13 - 保守開始		
	J2SE Runtime Environment 5.0 Update 13 用のインストー ルウィザードへようこそ	
	インストールウィザードを使うと、J2SE Runtime Environment 5.0 Update 13 を変更および削除することができます。 続行 するには「次へ」をクリックしてください。	
ی <u>Sun</u> کے Java		
	〈戻る個 次へ(1) > キャンセル	

## (2) 削除を選択



(3) 完了を選択



注)ここで、再起動を行うか否かの画面が表示された場合は、「いいえ」を選択してください。

# 5.6 完了の実行

(0) プロセス選択画面

MemsONE アンインストール	
MemsONEのアンインストールを行います。	
_Step1:MemsONE本体	
MemsONE本体のアンインストールをスキップしました。	アンインストール スキップ
Step2:MySOL	
MySQL 5.0 のアンインストールをスキップしました。	アンインストール スキップ
Step3: Java	
Java 1_5_0_13 のアンインストールをスキップしました。	アンインストール スキップ
$\sim$	
	7.1 (20)8/

「完了(必須)」の実行は必須です。必ず実行してください。

(1) 終了の確認画面



下記の画面表示に対して、「はい」を選択して、PCを再起動してください。



以上で、MemsONEのDVDメディアによるアンインストールは終了です。

# 補足1. MySQLの同居について

例として、MySQL4.1 が既にインストールされていて、MySQL5.0 と同居する場合を説明します。下 記の手順は、2.メディア媒体による MySQL5.0 のインストール前に実行してください。

MySQL4.1のMySQL Sever Instance を削除します。スタートメニューより、「プログラム/MySQL/ MySQL Server 4.1/MySQL Server Instance Config Wizard」を選択してください。

## (1) 開始画面



(2) 削除を選択





(3) 完了



以上